

# NSP科学セミナー

～ きたるべき地震を知り備える ～

「さる、3月11日に発生した東日本大震災はマグニチュード9.0の想定外の地震とそれに伴う津波災害とされています。しかし、仙台市若林区の「波分神社」は、平安年間に起きた貞観地震による津波が到達した場所に建てられたとの伝承があり、東北大学と産業技術総合研究所がその伝承をもとに神社付近の地質を調査して大津波の痕跡を発見し、巨大地震と津波に襲われる危険性があることを指摘していた。」

(4月14日付「中日新聞」中日春秋より)

## 内 容

### ○「東日本大震災と21世紀の大地震」

(独) 産業技術総合研究所 招聘研究員

寒川 旭 さん

### ○「東日本大震災と地域や家庭でできる震災対策」

守山消防署 副署長 (愛知県緊急消防援助隊 愛知県隊長)

水野 政直 さん

守山消防署 予防課 予防係長

山内 陽二 さん

開催日時 7月12日(火)  
午後1時30分～午後4時30分

会 場 「サイエンス交流プラザ」大会議室  
(守山区大字下志段味字穴ヶ洞 2271-129)  
ゆとりーとライン「穴ヶ洞」、市バス「穴ヶ洞」下車2分  
※ 駐車場に限りがありますので公共交通機関でご来場下さい。

定 員 200名 (事前申込不要、当日会場にお越し下さい。)

主 催 (独)産業技術総合研究所、(財)名古屋産業振興公社

協 力 名古屋市消防局、守山区役所

お問い合わせ先 (独)産業技術総合研究所 中部センター  
名古屋市守山区字下志段味字穴ヶ洞2266-98 電話 052-736-7063  
(財)名古屋産業振興公社 研究推進部  
名古屋市守山区字下志段味字穴ヶ洞2271-129 電話 052-736-5680